

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年1月10日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	弘前市役所	代表者名	櫻田 宏
担当者部署	企画部企画課	連絡先電話番号	0172-40-0631
担当者役職		担当者氏名	
住所	036-8551 青森県弘前市大字上白銀町1-1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森戸 裕一
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	2月に開催予定の『(仮)シェアリングサミット』の打合せを実施したが、これまでの経験と幅広い知識に裏付けされたアドバイスをいただいた。具体的には、シェアリングエコノミーの活用を通じた地域活性化策や次世代人材育成については、地元商工会との関係性や地元企業あるいはハブとなり得る方と一緒に実施することが大切との助言をいただき、また、サミット参加者についても具体的な対象属性の助言をいただいた。
アドバイザーへの要望事項	可能であれば、シェアリングエコノミーを活用して地域活性化又は地方創生に寄与できた成功事例の紹介もお願いしたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年1月7日	10時00分	12時00分		120
3-2. 派遣場所	会場名	弘前市役所		最寄駅	弘前駅
	所在地	青森県弘前市大字上白銀町1-1			
	最寄駅からの交通手段	バス			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	地方自治体職員	5人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	地域活性化のための新事業創造のきっかけづくりや他地域との連携、次世代人材育成	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	シェアリングエコノミーに関する地域住民への啓発	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	『(仮)シェアリングサミット』の開催内容に関する打ち合わせ	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	・開催案のブラッシュアップ ・シェアリングエコノミーを地域に根付かせるためのキーマンの選定	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	特に無し	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回の内容は事前打ち合わせのため。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

